

協議し、協定変更の予定である。

水道事業会計

Q 一般会計からの繰入は必要か。

A 独立採算だが、基準内繰入は交付税措置の関係もあり、現在は健全経営であるが耐震補強や老朽施設の改善も今後予定であり、内部留保のため繰入が必要である。

税務町民部

国民健康保険特別会計

Q 不能欠損の理由は。

A 執行停止後3年経過した金額が高く、主に徴収機構の執行停止案件その他相続放棄・所在不明・国外にいる等である。

健康福祉部

Q 就労支援B型の収入は。

A 月額1万5千円から1万8千円。町は委託事業を依頼するなど、工賃を上げる取組みを実施している。

Q 米ねつとの進捗状況は。

A 魚沼地域は進んでいるが、南魚沼市・湯沢町は進んでいない。現在、機器等の更新時期であり多額の費用が発生、市町間で検討中。マイナンバーの医療連携との兼ね合いもある。

介護保険特別会計

Q デイサービスが減少、有料老人ホームが増の理由は。

A 高齢者が元気なことで、事業者の体制の関係でデイサービスの受け入れを一時制限したことが減少理由。現在は解消しており、要介護2で有料老人ホームへの入所が増加している。

病院事業会計

Q 医療機器購入に関する流れは。

A 病院より緊急度や重要性から順位を示し、その資料をもとに両者で調整後、管理協議会で協議し予算化する。

企画産業観光部

Q マッチボックスの利用実績と長期雇用に関がったものは。

A 掲載件数1万3千218件。応募件数7千363件。採用件数5千200件。採用率70.6%。長期の雇用に関がったものは3件。

Q 有害鳥獣捕獲委託の単価と委託先は。

A 捕獲単価は定めていない。猟友会に委託し罠の設置と見回りを実施。

Q 企業誘致の企業調査とは。

A 帝国データバンクに依頼し、町有地の希望者と包括連携等の協定を

結ぶ際に1丁企業を調査。

Q 自主財源の検討は宿泊税のみか。他にも検討しているか。

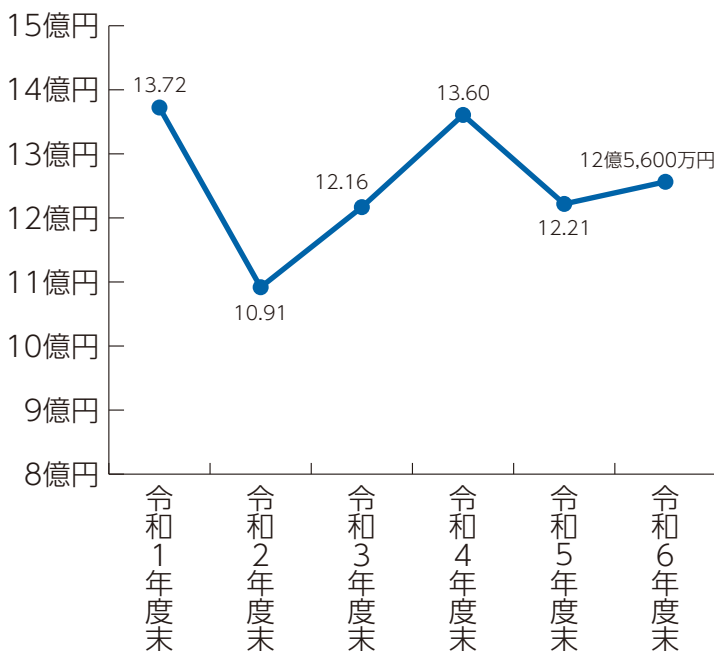
A 検討中の観光自主財源は制度設計が容易な宿泊税を中心としているが、湯沢町は日帰り客も多いため他の手法も並行して検討を進めている。

Q 企業サポート補助金の職種は。

A ヨガレッスン、飲食業、情報サービス。

財政調整基金とは？

年度間の財源の変動に備えて積み立てる基金です。支出に対して収入が不足する場合は基金から繰入れ、決算による剰余金など財源に余裕がある場合は基金に積み立てます。



教育委員会委員の任命

南雲 裕司氏（添名） 新任

賛成全員 ↓ 同意。

その他議案は委員会へ付託。最終結果は16ページの議員表決結果報告を参照。

**9月定例会
本会議審査**

9月5日